

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年4月23日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年4月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【当社ホームページに公表した「(概要版)多核種除去設備等処理水の処分に関する政府の基本方針を踏まえた当社の対応について」の一部誤記について】</p> <p>社外より、4月16日当社ホームページに公表した「(概要版)多核種除去設備等処理水の処分に関する政府の基本方針を踏まえた当社の対応について」の一部に誤記があることを連絡いただく。</p> <p>4月19日当該箇所を修正した資料と差替済み。</p> <p>今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	G II	4月19日
2	<p>【増設多核種除去設備炭酸ソーダ溶解槽3の「水位高」用水位検出器の不具合について】</p> <p>当直員が、増設多核種除去設備炭酸ソーダ溶解槽3の「水位高」警報が発報せず「水位高高」警報が発報したことを確認。</p> <p>「水位高」の水位検出器を他の水位検出器と取り替えたところ、「水位高」警報が正常に発報したことから、もともと「水位高」に取付られていた水位検出器の不具合と推定。</p> <p>増設多核種除去設備の運転については、炭酸ソーダ製造設備1が使用可能であるため影響なし。</p> <p>今後、不具合のあった水位検出器を交換予定。</p>	G III	4月19日
3	<p>【淡水化装置(RO3-4)の洗浄水ラインと洗浄水ドレンラインの接続部からの滴下について】</p> <p>当直員が、淡水化装置(RO3-4)の洗浄水ラインと洗浄水ドレンライン接続部より1滴/1秒の滴下を確認したため、淡水化装置(RO3-4)の隔離および停止を実施。</p> <p>淡水化装置(RO3-4)の隔離および停止に伴い、漏えい量はにじみ程度に減少。</p> <p>淡水化装置の別系統が運転可能なため、浄化処理には影響なし。</p> <p>今後、漏えい箇所を交換予定。</p>	G III	4月21日